



助成：文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)

ジョン・ノイマイヤー 振付

「ロミオとジュリエット」

全3幕



東京バレエ団
創立50周年記念シリーズ2

東京バレエ団

巨匠ノイマイヤーの
若き力がみなぎる記念碑的な傑作、
創立50周年を機に、東京バレエ団初演！

総監督：佐々木忠次 芸術監督：飯田宗孝

音楽：セルゲイ・プロコフィエフ

装置・衣裳：ユルゲン・ローゼ

指揮：ベンジャミン・ポープ

演奏：東京シニフィアル・モーツァルト管弦楽団

青春が疾走する。
これほど美しく
儚いバレエはない。

開演時間、キャスト決定！

2014年
2月6日(木)6:30 p.m. 2月7日(金)6:30 p.m.
(ジュリエット：河谷まりあ ロミオ：後藤晴雄) (ジュリエット：エレヌ・ブシエ ロミオ：ティアコ・ボアティン)

2月8日(土)2:00 p.m. 2月9日(日)2:00 p.m.
(ジュリエット：沖香菜子 ロミオ：柄本弾) (ジュリエット：河谷まりあ ロミオ：後藤晴雄)

■入場料(税込み)
S=¥11,000 A=¥9,000 B=¥7,000 C=¥5,000 D=¥4,000 E=¥3,000

NBS(電話、WEBチケット)のみでお申込みいただけるお得なチケット

◆ペア割引券[S, A, B席] 2枚で1,000円割引 ※11/9(土)より発売

◆親子ペア割引券[S, A, B席] お子様が半額になります。(座席指定はできません。) ※11/22(金)より発売

◆エコノミー券=¥2,000 イープラスのみで1/10(金)より発売。お一人様2枚まで

◆学生券=¥1,000 NBS WEBチケットのみで1/10(金)より発売。25歳までの学生が対象。公演当日、学生証をご提示ください。

※未就学児童のご入場はお断りします。

※10人以上のグループでご購入の場合、割引があります。詳しくはNBSまでお問い合わせください。

11月9日(土)10:00 a.m.より一斉発売開始！

会場：東京文化会館(上野)

NBS
WEBチケット

座席選択先行予約

11/1(金)10:00～11/6(水)23:59

一般発売に先がけ、座席を選びながらご購入いただけます。

NBSホームページ <http://www.nbs.or.jp/>

NBSモバイル <http://www.nbs.or.jp/i/>

*ご利用いただく際には、事前に会員登録(登録料・年会費は無料)が必要となります。



前
売
所

●e+ (イープラス) [http://eplus.jp/\(PC&携帯\)](http://eplus.jp/(PC&携帯)) ※プレオーダー(座席選択) 11/4(月)～11/7(木)

●チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード: 431-607)

[http://pia.jp/t/\(PC&携帯\)](http://pia.jp/t/(PC&携帯)) ※プレリザーブ(座席選択) 11/4(月)～11/7(木)

●CNプレイガイド 0570-08-9990

●東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

●ローソンチケット 0570-000-407 (10時～20時) (Lコード: 34756)

お問合わせ
NBSチケットセンター (平日 10:00～18:00)
TEL 03-3791-8888 (土曜 10:00～13:00)

NBSの
ホームページ <http://www.nbs.or.jp/>

For information in English,
see: <http://www.nbs.or.jp/english/>

主催：NBS 公益財団法人日本舞台芸術振興会 / 東京バレエ団 後援：東京バレエ協議会

東京バレエ団創立50周年記念公演第2弾に登場するのは、ドラマティック・バレエの巨匠として現代に並ぶ者のないジョン・ノイマイヤーの大作「ロミオとジュリエット」です。東京バレエ団はこれまでノイマイヤーによる二つのオリジナル作品—日本的な題材から生まれた「月に寄せる七つの俳句」「時節の色」と、「スプリング・アンド・フォール」という詩的な中編を上演してきました。しかし振付家ノイマイヤーの代名詞でもある物語バレエの大作に挑むのはこれが初めてのことで。

ノイマイヤーが「ロミオとジュリエット」を発表したのは1971年。ラウロフスキー、アシュトン、クランコ、マクミラン、ベジャール…錚々たる振付家たちの名作が誕生した後に、29歳のノイマイヤーは原作であるシェイクスピアの戯曲に立ち戻ることで、それまでとはまったく違ったアプローチで本作を創造し、その成功によって振付家としての名声を不動のものとなりました。

想い人に付きまとう惚れっぽいロミオと、バスタオル一枚ではしゃぎ回るあどけないジュリエット。前代未聞の主人公たちの登場に始まる本作は、恋がもたらす彼らの変化を主軸に、おなじみの登場人物たちに新しい解釈が与えられ、緻密に組み立てられた物語が展開します。また祭りに沸く街に旅芸人の一座を登場させ、時空を超えて恋人たちの心理や運命を描くという独創的な演出もノイマイヤーならではの、「この作品がすべての出発点となった」と語る若き日の巨匠のエッセンスが詰まった本作は、今なお新鮮な驚きと魅力に溢れています。

「オネーギン」で実力を蓄えた東京バレエ団が取り組む、2作目の本格的な物語バレエにどうぞご期待ください！

東京バレエ団が挑みます！ 50周年記念のハイライトの二つ！ ドラマティックなスケールとクオリティをもつ大作に、



東京バレエ団で出演者の選考に臨むノイマイヤー。



ノイマイヤー版にインスピレーションを与えた
ピエロ・デラ・フランチェスカの絵画より。



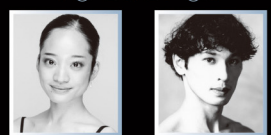
舞台写真はハンブルク・バレエの公演より

緻密な演劇性に彩られた、 世にも美しい恋物語。

あらすじ
ルネサンス初期のイタリア、守護聖人ゼーノの祭りを控えたヴェローナ。想い人を待って通りを夜を明かすロミオと、彼を気遣う親友のロレンス神父。街には旅芸人の一座が現れ、その団にロミオの友人で芸術家肌のマキューシオが混ざっている。従姉妹たちと浴室ではしゃいでいたジュリエットは、母から当夜の舞踏会で社交界にデビューすることを告げられる。舞踏会で出会ったロミオとジュリエットは恋に落ち、深夜、ジュリエットの部屋のバルコニーで想いを交わす。祭りの当日、芸人たちが芝居で広場を沸かせる一方、ロミオとジュリエットはひそやかに結婚式を挙げる。しかしその直後、キャピュレットとモンタギュー両家の争いに巻き込まれたロミオは、マキューシオを殺された怒りからジュリエットの従兄弟ティボルトを殺してしまい、街を追放される。悲しみの一夜を共に過ごす恋人たち。朝になり、両親からパリスとの結婚を強要されたジュリエットは、離れてますます強まるロミオへの思いを胸に、ロレンス神父のもとを訪ねるが…。

※右記の配役は2013年9月24日現在の予定です。初演作品のため今後のリハーサルの状況や、またダンサーの怪我等の理由により変更になる場合がありますのでご了承ください。正式な配役は公演当日発表とさせていただきます。

2/6、2/9



ジュリエット 河谷まりあ
ロミオ 後藤晴雄

2/7



ジュリエット エレーヌ・プシェ
ロミオ ティアゴ・ボアディン

2/8



ジュリエット 沖香菜子
ロミオ 柄本弾

東京バレエ団創立50周年記念シリーズ

- | | | | | |
|----------------------|----------------------------|-------------------------------------|--|---------------------------|
| 2013年 | 2014年 | 4 第27次海外公演 ショットガルト、ローマ・クラークフルト 5〜6月 | 7 モーリス・ベジャール振付「第九交響曲」東京バレエ団初演 [共演：スーピン・メータ指揮イスラエル・フィル、モーリス・ベジャール・バレエ団] 11月初旬 | 8 「くるみ割り人形」全幕 12月中旬 2015年 |
| 1 「ザ・カバキ」12月中旬 | 3 ジョン・ノイマイヤー振付「ロミオとジュリエット」 | 5 創立50周年記念 祝祭ガラ 8月下旬 | | 9 「眠れる森の美女」全幕 2月初旬 |
| 2 第26次海外公演 キリヤ 12月下旬 | 東京バレエ団初演 2月初旬 | 6 「ドン・キホーテ」全幕 9月下旬 | | |